

学校・子ども



前方に座るのが前期、後方に立つのが後期の生徒

中高一貫校のため、前期課程(中学)46人と後期課程(高校)23人が一緒に活動する。1つの学校でフルオーケストラを

余念がない。

松本秀峰中等教育学校(松本市)オーケストラ部

県内唯一フルオーケストラ編成



編成できるのは県内で同校だけだ。取り組む楽曲はベートーベンやモーツァルトなどクラシックが中心。今は、9月の文化祭で発表するブラームスの交響曲第1番第1楽章の練習に

高い。先輩に教わりながら地道に技量を上げていく。

前期の部長を務める塩原慧介君(3年、池田町会染)もそうした生徒の1人。小さいころからクラシックが好きで、思い切って入部。チェロを弾く。

「CDで聴いているだけでは分からない発音がたくさんあるので面白い。コンサートに行くところのすごさを痛感する。とにかく楽しい」と瞳を輝かせた。